

事業計画書

日本経済は、緩やかな景気回復の状態が続いていると言われていますが、この背景には、企業のIT化や生産拠点を海外に移すグローバル化の進展があります。その結果、国内雇用が減少して、非正規雇用者の増大という状況を招き、ワーキングプアと呼ばれる低所得労働者層の増大も大きな社会問題となっており、格差社会の拡大が益々深刻化しています。

また、少子高齢化による労働力人口の大幅な減少と我が国の産業の中枢を支えてきた団塊世代の大量退職による熟練した技能やノウハウが失われることの危機感から、企業においては、定年延長や再雇用の義務づけが法律で定められました。このような雇用形態の多様化の波を受けて、各地のシルバー人材センターにおいても60歳代前半層の入会者数は減少傾向になると予測されます。

このようなことから、越谷市シルバー人材センターでは、前年度に引き続き、会員の増強を重要課題とし、併せて就業先の開拓に努めて事業の拡大を図ります。会員増強策としては、従来の説明会に加えて、60歳代の定年退職者層や会員数の少ない女性を対象とした説明会を定期的に開催して新入会員の確保に努めます。

就業機会の開拓につきましては、越谷レイクタウンの大型商業施設へのアプローチや、新規受注の開拓に努めます。また、会員個々の能力を活かした仕事グループの育成を図り、就業活動に結びつけるようにします。

ここに、以下の事業計画を定め、全会員の協力を得て、地域社会に信頼されるセンターとなるよう事業運営に邁進してまいります。

1. 基本方針

- (1) 会員及び高年齢者の就業機会の開拓及び提供を図ります。
- (2) 会員の増強に努めます。
- (3) 情報の収集及び提供、並びにセンター事業の普及啓発活動を推進します。
- (4) 会員の安全就業及び会員の健康管理等を推進します。
- (5) 会員の就業に関する各種研修会を開催します。
- (6) 会員相互の親睦を図ると共に、福利厚生事業を推進します。
- (7) 高年齢者の就業に関する相談業務を実施します。
- (8) 運営体制の充実と事務の効率化を推進します。
- (9) 高年齢者のための無料職業紹介事業を実施します。

2. 事業実施計画

(1) 就業機会の開拓及び提供

越谷市産業雇用支援センターやハローワーク越谷との連携を強化し、就業機会の確保に努めます。

就業開拓創出員を設置して、新規発注先の開拓と未就業会員の就業支援を図ります。広く会員の協力を得て、チラシの配布等の就業開拓活動を実施します。

老人福祉センター「くすのき荘」内で実施している高齢者向けのカルチャー教室(実用書道、パソコン)事業の充実を図ると共に、新規事業の開発に努めます。

今秋、越谷レイクタウンに誕生する大型商業施設に対して、新規発注依頼を働きかけます。

(2) 会員の増強

入会説明会の日程を広く周知するために、関係機関にチラシを置きます。

毎月地区センター等を巡回して、センター事業の説明会を実施し、新たな入会者の確保に努めます。

定年退職を控えた団塊の世代や50歳代後半層の方を対象に、定年後の社会参加の受け皿としてのセンター事業説明会を開催します。

60歳代の方を対象にした説明会を男女別に開催し、後継会員の確保を図ります。

会員の自主的・自発的な活動を促し、さらに、会員の参画意識や相互連帯感を高めるために、班組織の確立に努めます。

(3) 情報の収集及び提供

広報部会の編集による「シルバーだより」を発行し、情報提供及びPRの場として活用します。

会員に早急にお知らせしたい連絡事項等は、事務局から随時たよりを発行し周知を図ります。

関係機関や地区センター等にパンフレットやチラシを随時配布します。

「越谷市民まつり」に参加してPRを図ると共に、慈善バザーを実施し、収益を福祉団体へ寄付します。

保育所のクリスマス会でのサンタクロース役や、高齢者施設での襖・障子張替えのボランティア活動を実施すると共に、その他のボランティア活動も推進します。

市広報紙及び各報道機関への記事の提供並びに取材協力を行います。

全シ協等の関係機関から各種情報の収集を行い、センター事業の推進に役立てます。

インターネットのホームページの充実を図り、また、効果的なセンター事業のPR及び情報の発信をします。

(4) 安全就業及び健康管理等の推進

「安全管理委員会」及び「安全対策推進員」を中心に、安全就業に関する研修会等の開催や就業現場の巡回視察を実施し、安全就業意識の向上のための安全対策活動を実施します。

安全就業強化月間（7月）に合わせ、会員の安全意識の向上を図ります。

会員の就業途上の交通事故を未然に防止するため、定期総会の際には、交通安全に関するチラシや交通安全用品を配布します。

「シルバーだより」等の機関紙で安全就業や健康管理を呼びかけ、また、安全標語を募集するなど、会員の安全に対する意識啓発を行います。

各種技能研修会の際には、必ず安全研修会も併せて実施します。

会員に自己の健康管理を心がけるよう啓発に努めます。

自動車教習所で開催される「シルバードライバードック」への参加を奨励します。

(5) 研修会の実施

就業時における会員の資質向上を図るため、接客・マナー等に関する接遇研修会を開催します。

技能職種を希望する会員に対し、技能と就業に関する基本的な知識の習得を図るための研修会を開催します。

すでに技能職種で就業している会員には、職班別研修会を実施し、技能向上に加えて、仕事に対する心構えを再構築することによって、発注者や地域住民に信頼されるセンターを目指します。

家事サービス分野で就業している会員には、ハウスクリーニングに関する研修会を開催し、受注の拡大に備えます。

近年、夏季に受注件数が増加している「草花・植木の水やり」作業に関する研修会を開催します。

(6) 福利厚生事業

厚生部会の主催による会員研修親睦旅行を、年2回（「社会見学プラン」と「観光プラン」）の異なる企画内容で実施します。

(7) 相談

未就業会員の聞き取り調査を実施し、就業希望の未就業会員に対応します。

就業等に関する相談会を開催し、会員が円滑に就業できるように努めます。

(8) 運営体制の充実と事務の効率化

役職員による、積極的な活動を促す組織運営に努めます。

事務の合理化と適正化により、引き続き事務処理の効率化を図ります。

将来のセンター運営を見据えた「中長期計画」を策定します。

(9) 無料職業紹介事業の実施

高年齢者の「臨時的かつ短期的な雇用又はその他の軽易な業務に係る雇用」による無料職業紹介事業に対応します。

(10) その他

60歳代前半層の方の雇用・就業支援として、シニアワークプログラム(S P事業)をシルバー連合と連携のもと実施します。(スーパーマーケット講習と造園・緑地管理アシスタント講習)

配分金の確定申告に関する税務説明会を実施します。